

県立高校の旬な情報を毎月お届けします。マナーアップ通信，部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組，学校紹介，コラム，お知らせなど各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひご活用ください。

8月号の目次

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1 マナーアップ通信 | 3 学校紹介 | 4 コラム |
| (1) 名取高校 | (1) 蔵王高校 | (1) 大河原商業高校 |
| (2) 古川黎明高校 | (2) 松島高校 | |
| | (3) 古川高校 | 5 お知らせ |
| 2 特色ある取組 | (4) 南郷高校 | (1) 柴田高校 |
| (1) 仙台向山高校 | (5) 松山高校 | (2) 仙台三桜高校 |
| (2) 宮城第一高校 | (6) 古川工業高校 | |
| (3) 岩出山高校 | (7) 岩ヶ崎高校 | |
| (4) 加美農業高校 | (8) 迫桜高校 | |
| (5) 石巻好文館高校 | | |

1 マナーアップ通信

(1) 名取高校 <生徒指導部 マナーアップ運動について>

名取高校では、全校生徒の半数以上がJRを利用して登校しています。

そこで、毎月中旬ごろに、岩沼駅周辺の通学路において、生徒会役員と交通安全委員が中心となってマナーアップ運動を行っています。登校中の生徒に対し、朝の挨拶とともに、交通マナーの遵守や身だしなみの意識向上について呼びかけをしています。

地域の方々から愛される学校を目指し、今後もこの活動に取り組んでいきたいと思ひます。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

(2) 古川黎明高校 <社会の一員として・・・>

コロナ禍2年目。令和3年度は順調にスタートを切ることができました。感染症対策を講じた学校生活に変わりはありませんが、昨年度よりも生徒たちは生き生きと見えます。

昨年10月に「創立100周年記念式典」を挙行し、これまでの100年を十分に称え、これからの100年へ向けての決意を確認しました。

今年度の古川黎明生徒会のキャッチフレーズは、

「僕らで描け！新たな1ページ！～未来の黎明設計図～」

全校生徒から募集し決定したキャッチフレーズのもと、「黎明の一員として」はもとより、「社会の一員として」のマナーやモラルの向上に努めていきます。



生徒会執行部・風紀委員による朝の挨拶運動の様子



生徒会執行部のメンバー

< 学校のホームページはこちらです >

<https://freimei-h.myswan.ed.jp/>

2 特色ある取組

(1) 仙台向山高校 <理数科行事>

本校の理数科は、自然科学分野の学習を深めていくことが学科の特徴ですが、そのためにさまざまな体験、経験を大切にしています。理数科の1年生では分野ごとの野外巡検が豊富に用意されています。

例年、生物分野として、東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センターでフィールドワークを行っています。午前には各班に分かれ、有機栽培と化学肥料を用いた栽培（慣行栽培）による稲の成長及び水田の生態系について調査し、午後は収集したデータの分析を行い、その結果から異なる環境での稲作への影響について考えます。また、本校卒業生や院生さんから大学生活や研究について話を聞く機会もあります。

上記のほか、8月には月山での野外巡検、化学分野では東北大学金属材料研究所への研究所訪問、地学分野では11月に泉区焼河原周辺巡検、物理分野では1月に仙台市天文台における学習も用意されており、学校では学べないスケールの大きな体験学習を行うことができます。また数学分野では大学の先生に来ていただき講演会を行っています。

いずれの活動も、生徒たちの中にある興味関心を引き出し、自然科学のセンスを磨く貴重な時間となるばかりでなく、2年生で行う「課題研究」につながる大きな学びとなっています。

皆さんも、仙台向山高校理数科で充実した学習をしてみませんか？



< 学校のホームページはこちらです >

<https://mukaiyama.myswan.ed.jp/>

(2) 宮城第一高校 <2年ぶりに歌合戦実施>

“自主自律”の校風のもと、生徒一人ひとりが輝く学校を目指す宮城第一高校の名物行事「歌合戦」。演じるテーマ、歌詞や振り付け、華やかな衣装はもちろんステージ背景、大道具に小道具に照明、音響まで、すべて生徒自身で創り上げ、クラス一丸で芸術性を競う本校最大の行事です。

昨年は新型コロナ感染症のため実施できませんでしたが、実行委員を中心に様々な工夫を行い、会場も密にならぬよう、1、2年次生が観戦する教室と学外の保護者へはYouTube Live 配信を行うなど、万全の対策をもって実施されました。

1、2年次生は初めての行事でしたが、発表を終えた達成感、それまでの過程は代え難い学び、思い出となったことでしょう。3年次生の発表はすべてにおいて圧倒的であり、大きな感動とともに、後輩に憧れを持たせる見事なものでした。

宮城第一高校に入学を希望される中学生の皆さんも、ぜひ歌合戦を経験してみませんか？



< 学校のホームページはこちらです >

<https://miyaichi.myswan.ed.jp/>

(3) 岩出山高校

<小・中学生と志教育連携事業に取り組みました！>

本校は令和元年度より、「志教育支援事業推進地区（岩出山中学校区）実践校」の指定を受け、小学校・中学校と交流を深めながら、さまざまな場面で生徒が活躍しています。

例えば、本校生徒が岩出山小学校を訪問して絵本の読み聞かせを行いました。3年生の選択科目「子どもの発達と保育」の授業で生徒たちは、小学生が分かりやすいように話し方や絵本をスクリーンに写す工夫をしたり、手作りミニ絵本では小学生が喜んでもらえるような内容や仕掛けを工夫した読み聞かせを行いました。小学生たちは、とても心待ちにしていた様子で、手作りミニ絵本では、生徒の質問に対して小学生が積極的に答えたり、楽しく参加する様子がたくさん見られました。

これからも岩出山高校は、「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」人材となれるよう頑張っています。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://iwadeyama-h.myswan.ed.jp/>

（４）加美農業高校 <農業クラブ員になろう>

農業クラブとは、全国の農業を学ぶ高校生によって組織された団体です。将来の農業の担い手として必要な知識や技能を磨き、その成果を発表したり、各種技術競技会で競ったりします。今年度、本校生徒は意見発表会、平板測量競技会の県大会で見事1位となり、上位大会に向けて頑張っています。他にも、本校の農業クラブでは地域の子ども会、高齢者施設の方々との交流、地域の花植え活動などたくさんの交流を行っています。

みなさんも農業高校ならではの農業クラブ活動に励んでみませんか。

学校のウェブサイトでは農業クラブの様子をブログで公開しています。是非ご覧下さい。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

（５）石巻好文館高校 <分野別課題研究発表会>

本校では、総合的な探究の時間のことを「甲斐ある人といわれたいむ」、略して「甲斐たいむ」とよび、各年次で特徴ある活動をそれぞれ行っています。そのうち2年次では自分で興味を持った課題について1年間かけて研究をしてまとめていく「分野別課題研究」という活動を行っています。研究成果をまとめたものを2月に分野毎に個人で発表をして、各分野で選ばれた代表者が全体発表会に臨みます。しかし昨年度はコロナ禍の関係で昨年度内に全体発表会を行うことができませんでした。その全体発表会が年度をまたいで5月26日（水）に本校体育館で行われました。



感染症対策の点から該当年次内（昨年度の2年生なので今年度の3年生）のみの発表となりましたが、各分野から選ばれた9名の発表者がレベルの高い内容のプレゼンテーションをそれぞれ行い、皆感心して聞いていました。

またこの発表会では審査員の先生方による審査も行われ、後日、最優秀賞（1名）、優秀賞（2名）、生徒投票賞（1名）の4名が選ばれ、年次集会で表彰されました。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>

3 学校紹介

(1) 蔵王高校 <蔵王から未来へ>

本校は普通高校としては県内で最も規模の小さな学校です。そのため、生徒と教員の距離が近く、個に応じた学習が充実しています。習熟度別学習の推進、チーム・ティーチング授業の実践、全教室に設置されたプロジェクターをはじめとしたICT機器の利活用など、「わかる授業」の創造を目指した工夫に取り組んでいます。

また、生徒同士がテーマに沿ってリラックスして対話する「p4c」という活動や、地域貢献について3年を通して考えを深める「ZAP（蔵王あすなろプロジェクト）」、1年生から3年生まで毎週1時間、少しずつ進路についての考えを深めていく「蔵王タイム」など、地域や社会から必要とされる人材の育成を目指した取組を行っています。

それぞれの進路に応じた個別の科目選択も豊富に用意されており、生徒一人ひとりがそれぞれの個性を輝かせることの出来る環境が用意されています。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 松島高校

<松高おもてなしオンラインモニターツアーを実施しました>

令和3年6月29日（火）に実施されたオンラインモニターツアーは、学校設定科目「観光実践（観光科第3学年）」の授業において、新しい観光のスタイルを模索するためにタブレット等のICT機器とツアーを融合した旅行商品を企画・実践・検証することを目的に取り組みました。

オンラインツアーを実践している企業の方からオンラインツアーで必要な内容やアドバイスをいただきました。

7～8名で構成された班に分かれて授業にて、旅程・御客様を案内する際に話す原稿、ツアー内でのイベント等を考えて準備に取り組みました。

当日は雨天でしたが、雨天時の計画やトラブルの対処も考えていたためスムーズに実施できました。

参加された御客様から、「雨の中で大変でしたが、いろいろな視点での説明がわかりやすかった」「移動中は飽きさせないように写真を見せたり、クイズを出すなどの工夫がされていて楽しめた」とのお話をいただきました。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

(3) 古川高校 <古高 夏の陣>

古川高校の今年の夏休みは7月22日(木)から8月17日(火)までの約3週間です。昨年はコロナによる休校の影響で、わずか17日間しかなかった夏休みも、今年は例年通りに戻りました。勝負の夏、古高生は、勉強に、部活動に充実した毎日過ごします。

1学年は例年、休みに入るとすぐに学習合宿や東北大学のオープンキャンパスに参加していましたが、こちらにもコロナの影響があり、学習合宿はなくなり、東北大学のオープンキャンパスも学校単位での参加はできなくなりました。その代替えとして、希望者を対象に7月中に課外講習を実施しました。

2学年では、夏休み中に開催されるオンラインでのオープンキャンパスへの参加を推奨しました。7月中には、1学年同様、希望者を対象とした課外講習を実施しました。また、例年実施されている難関大学突破のための七校合同合宿(気仙沼高校、佐沼高校、石巻高校、古川高校、古川黎明高校、白石高校、築館高校)は中止となりました。しかし、難関大学への進学希望者を対象とした県教育委員会主催のオンライン「夏の特訓ゼミ」が8月5日(木)から6日(金)の2日間行われ、希望者が参加しました。

3年生は入試に向けて勝負の時を過ごしています。7月21日(水)から8月6日(金)まで、夏期課外講習が実施されました。一日90分×5コマ(8:20~16:50)の設定です。冷房施設のある講義室をフルに活用し、猛暑下においても、快適に講習に集中することができます。また、古川高校には、個別に仕切られた学習スペース80席が生徒会館(蛍雪会館)2階に設置されており、冷房の効いた室内で、多くの生徒が朝早くから夕方6時半の下校時まで学習に励んでいます。

1・2年生は、学習のみならず部活動にも熱心に取り組み、文武両道を体現し、3年生は、各自が目標の進路に向けて努力する、“熱い”夏を過ごしています。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://furuko.myswan.ed.jp/>



(4) 南郷高校

<とどけよう 花と笑顔と 南郷魂

そして「魅せましょう 笑顔でつなぐ 南郷(ふるさと)の心>

「礼譲和協」の校訓のもと、今年で創立90周年を迎えた学校です。南郷高校は、長く地域の産業高校として親しまれてきました。現在は、植栽活動と地域交流(フラワーサービスプロジェクト)により、彩り豊かで潤いのある地域づくりを目指す「アグリサポート」、南郷の地に豊かな水資源をもたらす大崎耕土世界農業遺産プロジェクトの学習や支援活動を通じたSDGs(持続可能な開発目標)を支援する取組に力を入れています。

本校は、令和9年度に“「食」をテーマとした様々な職業専門的学びを展開”する高校として生まれ変わります。南郷高校として培ってきた志の高いチャレンジ精神と、不易流行の気持ちを最後まで失うことなく、これまで以上に地域との交流を進め、恩返しをしていきます。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

(5) 松山高校 <松高生の日は是好日>

大運動会

7月2日(金) 天気の影響もあり、午前中は体育館で、午後からはグラウンドで、感染対策をしっかりとって競技を行いました。

全校パズルでウォーミングアップし、パンつかみ・デカパンリレーなど全9種目で競い合い、総合1位は3学年でした。



福祉体験学習



7月13日(火) から14日(水) までの2日間、1年生が白杖体験・盲導犬体験を行いました。体験を通して気づき感じたこと、考えることで、誰に対しても思いやりのある気持ちで接することの大切さを学習しました。



ボランティア活動



7月8日(木) 今年度も地域のコスモスロードに、ボランティア委員のほか有志でコスモスの種蒔きをしました。

 今年はスカーレットという品種です。秋の沿道に咲くコスモスを楽しみにしてください。

インターンシップ

7/13(火) ~7/15(木) までの3日間、2年生全員で、保育園や美容院・工場・企業の食堂など、進路に関わる経験もできる貴重な体験をしてきました。



オープンキャンパス

7/30(金) 本校を入学希望する中学生・保護者・中学校の先生方を対象に学校紹介など、予約制で行われました。

施設見学は少人数のグループ分けをして、被服室・調理室・保育室・音楽室・ピアノ室・理科室・パソコン室・図書室・体育館などを見学していただきました。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://matuyama-h.myswan.ed.jp/>

(6) 古川工業高校

〈全校生徒での寄せ書きをオリンピック選手へ〉

本校卒業生である藤井直伸選手（平成21年度機械科卒）が、第32回オリンピック競技大会バレーボール男子日本代表に選出され、東京オリンピックへ出場し、日本の勝利に大きく貢献しました。

生徒会で、国旗に全校生徒の寄せ書きをまとめ、藤井選手へ届けたいと考え、7月上旬から制作に入りました。会議室に国旗を広げ、部活動単位で激励の一言を寄せ書きしていきました。職員はもちろんのこと、定時制の生徒達にも協力してもらい、約800名の寄せ書きが完成しました。早速、藤井選手へ送ったところ、感謝のメッセージを動画で返していただき

ました。夏休み前の全校集会で視聴し、一体感を持って応援に臨むことができました。

大会では、藤井選手の活躍もあって見事に予選リーグを突破することができました。続く、準々決勝戦でブラジルに破れはしましたが、藤井選手の懸命なプレーから、古川工業生としての誇りを感じることができました。生徒会で企画したものが、オリンピック選手へ届き、一緒に戦えたような気分になりました。

本校では部活動が盛んに行われています。今後も、藤井選手に続いて、世界を舞台に活躍できるような人材が育ってくれることを期待しています。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

(7) 岩ヶ崎高校 <令和3年度 健康強歩大会について>

「健康競歩大会」は、昭和44年の「マラソン大会」が始まりでした。昭和54年に「健康マラソン大会」に変更となり、その後「健康競歩大会」という名称へ、そして平成12年から「健康強歩大会」と改称し現在に至ります。

この「強歩大会」は、旧栗駒町内22kmのコースを歩き、約6時間以内に学校に戻ってくるという行事です。一見すると過酷な行事に見えますが、生徒たちは各々ピクニック気分で見えながら、楽しんで完走しています。もちろん運動部の生徒の中には、この22kmを走りきり、2時間程度で学校に戻ってくる者もおります。



また、毎年保護者の方々の協力を得て、「トン汁」と「おにぎり」を振る舞ったり、ある年はコース途中で「焼き鳥」を焼いて生徒たちに食べてもらったり、またある年にはコース周辺の近隣の方々が「おかし」や「おにぎり」を「ガンバレー」の声と共に生徒たちに提供したり、地域の方々にも理解と協力を得られている大会でもあります。

今年は、10月15日（金）に実施する予定です。もし、興味がありましたら、コロナ対策を充分に行い、沿道で岩高生たちに応援の声を届けて頂けたら幸いです。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(8) 迫桜高校 <教育課程の特色>

100以上の開設科目の中から、生徒が自分の科目を選択し、「自分独自の時間割」を作ります。ただ好きな科目を選ぶということではなく、科目選択のためには、自分の進路を考えなければいけません。総合学科ではそのために「産業社会と人間」という教科を1年次で学習し、まず進路について深く考えてもらうことにしています。この「産業社会と人間」は、科目選択のための学習、職業人講話、ライフプランニング等を通して、様々な角度から自分の将来について見つめる教科です。



生徒が科目選択を考える材料として、本校では進路に応じた科目選択のモデルを《系列》として示しています。《系列》は人文国際、自然科学、福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング、アグリビジネスの6つです。この系列を参考にして自分の科目を選択することになります。

写真は5月に行われた、系列ごとの体験授業(エンジニアリング)の様子です。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

4 コラム

(1) 大河原商業高校 <「心の金賞」をめざして>

大河原商業高校ギター部は、今年で創部47年目を迎えます。

現在は、10月に神奈川県で開催される全日本ギターコンクールに向けて練習を重ねています。昨年度はオンラインでの開催でしたが最優秀賞を受賞し、5年連続で日本一に輝きました。今年もいい結果を残せるよう、宮城県出身の作曲家に作っていただいた自由曲の一音一音を大切に、完成度の高い演奏を目指しています。

昨年度はコロナ禍で活動が制限され、人前で演奏を披露する機会が減っていましたが、今年6月には、その現状を打開しようと初めてライブ配信での演奏会にチャレンジしました。10月には文化祭での発表、来年1月には仙南芸術文化センターでの定期演奏会の開催も予定しています。

1日でも早く、たくさんの方々の前で演奏できる日が来ることを願いつつ、聞いてくださる方、そして演奏する自分達も感動できるよう、部訓である「心の金賞」を目指してこれからも頑張りたいと思います。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://ogs.myswan.ed.jp/>

5 お知らせ

(1) 柴田高校

<第2回オープンキャンパス・学校説明会のお知らせ>

先日、7月31日(土)に第1回のオープンキャンパスを行いました。今年度も多くの方々が来校しました。

10月2日(土)に、第2回目のオープンキャンパスを行います。体育科に進学を考えている中学生向けのもので、体験できる部活動は、本校が「専攻実技」としている陸上競技、野球、剣道、水球、体操、柔道、ウエイトリフティングの7競技のみとなっています。

10月30日(土)には、学校説明会が行われます。こちらは、普通科・体育科ともに説明があり、すべての部活動が体験でき、さらに個別相談会も行います。

今年度も多くの選手を全国大会へ送り出した柴田高校。その実力と伝統のある部活動を体験できるのはこの機会が最後です。中学生のみならず、ぜひ、直接足を運んでみてはいかがでしょうか。

みなさんも柴田高校であなたの夢を実現してみませんか。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://sibata.myswan.ed.jp/>



(2) 仙台三桜高校 <オープンキャンパス>

2021年7月10日(土)に、第1回オープンキャンパスを開催しました。I部・II部の開催で中学生と保護者を合わせて895名に来ていただきました。各教室でのリモートによる紹介となりましたが、熱心に教員や在校生の話に耳を傾けていただけたことが印象的でした。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただき誠にありがとうございました。

第2回オープンキャンパスは10月9日(土)開催です。授業見学・入試説明・学校概要説明を実施する予定です。また、学校公開週間(10月12日(火)から18日(月))も予定しておりますので、皆様の参加をお待ちしています。参加希望の方は、本校HP上で詳細をご案内しておりますので、ご覧ください。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>